

スサ申3号 2023年度賃金引き上げ等に関する申し入れ

本日妥結！

これが私たちの

本音の声だ！



3月23日に会社より一律2,000円などの回答を受け、組合内で議論を行ってきました。

本日、申4号「就業規則の改正等について」に関する申し入れの団体交渉中に、人材確保と定着は両輪と賃上げ回答後の職場の声を訴えてきました。

- ・ 職場の努力に報いていない。
- ・ 生活苦が続いている。
- ・ 納得いかない回答だ。
- ・ 人材流出への危機感を感じる。
- ・ 人材が一番の財産というならもっと組合員・社員をもっと大事にしてほしい。
- ・ 収益構造を理由に賃金を抑制するのは認められない。
- ・ 我慢の限界だ。
- ・ 正社員（プロパー）の現実や声を真摯に向き合い応えるべきなど切実な声を重く受け止めるべきである。



このような現実や問題意識を再度訴えた上で、

苦渋の判断ですが妥結しました。

ステーションサービス協議会に対する質問
や意見や春闘に関する意見はこちらまで



[JR東労組お問い合わせフォームはこちら！](#)